

令和5年 12 月 21 日

教育研究部

第1学年 総合的な探究の時間(GAP)学習指導案(単元 2-4-2)

日 時: 令和6年1月 11 日(木)5時間目 13:20~14:10

場 所: 各HR教室

本時の目標: (1)「建設的な批判」について理解し、他の生徒が作ったポスターにコメントをする。  
(2)自分のポスターへのコメントを KJ 法で分析し、情報を整理して文章にまとめる。

配 付 物: ワークシート・コメントの指示書

持 参 物: 筆記用具・GAP ファイル・コンピュータ

	指導内容(◆は目標、丸付き数字は手順)	留意点等
事前準備	前時までの授業に欠席し、次の作業が完了していない生徒は、授業当日までに作業を完了させる。 (1)Canva で環境ポスターを作成する。 (2)Canva からポスターの PNG ファイル・PDF ファイルをそれぞれダウンロードし、PNG ファイルを指定された Jamboard に貼り付ける(Google Classroom から操作)。	詳細は、11 月 16 日・12 月 21 日の指導案を参照。
展開 1 13:20 (3分)	◆本時の目標を知る。 ①教師から、前時の活動についてフィードバックを受ける。 <u>生徒に伝えるフィードバック</u> 「前時に、生徒同士でポスターにコメントを書き合った。前向きなコメントが多かったが、作品を褒めるだけにとどまっていて、改善に向けた『建設的な批判』が少なかった。このままでは、来週ポスターを改良するための資料として生かしていくので、本時は再度、別の生徒の作品にコメントを書きこむ。」 ②ワークシートを受け取り、本時の目標を知る。 <u>目標</u> (1)「建設的な批判」について理解し、他の生徒が作ったポスターにコメントをする。 (2)自分のポスターへのコメントを KJ 法で分析し、情報を整理して文章にまとめる。	コメントは、前時の 10 件に加えて、本時で 20 件になる。  ワークシート配付
展開 2 13:23 (15分)	◆「建設的な批判」について理解し、他の生徒の作品に再度コメントを書く。 ①ワークシートを用いて、「建設的な批判」の特徴を知る。 ②教員から、「コメントの指示書」を受け取る。 (「コメントの指示書」には、どの Jamboard を開いて、どの作品にコメントをするかが示されている。) ③指定された Jamboard を開き、10 名の生徒の作品にコメントを書く。	「コメントの指示書」を受け取る。 前時とは異なるクラスに書き込むため、重複はしない。

展開 3 13:38 (10分)	<p>◆自分の作品について書き込まれたコメントを、KJ法で分析する。</p> <p>①ワークシートを用いて、KJ法について思い出す。</p> <p>②自分の作品について書き込まれたコメント(Jamboard ふせん機能)を動かして、関連する情報を整理する。</p> <p><b>手順</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カードを、似ている情報同士のグループにする。</li> <li>・グループにタイトル(ラベル)を付ける。</li> <li>・グループ同士の関係を線や矢印でつないで図式化する。</li> </ul>	<p>KJ法は7月6日のGAPで既習。</p> <p>詳細はワークシート参照。</p>
展開 4 13:48 (20分)	<p>◆分析の結果を文章にまとめる。</p> <p>①ワークシートに作文する。(例を参考にする。)</p> <p>②作成した文章をClassiに打ち込む。 「校内グループ」→「R5 1学年生徒」のアンケート</p>	<p>間に合わなければ、次回授業までに打ち込む。</p>
次回予告 14:08 (2分)	<p>◆次回予告</p> <p>1月18日(木)5限 フィードバックの分析をもとに、ポスターを改良しよう。</p> <p>※欠席等でコメントがもらえなかった生徒には、各クラスで工夫してコメントを付け合う。</p>	

#### 「コメントの指示書」の例

※網掛け部分が、差し込み印刷で変わります。前時とは異なる作品にコメントします。

1年1組1番 ●● ●●さん

あなたは、「**1年2組前半**」のJamboardを開いて、

**3組 1番・2番・3番・4番・5番・6番・7番・8番・9番・10番**

の10名にコメントをしてください。

**コメントの視点**

- ①色使い(色の選択がテーマに合っているか。)
- ②レイアウト(情報の配置が効果的か。視線の流れが自然か。)
- ③メッセージの明確さ(ポスターの主要メッセージが明確・簡潔に伝わるか。)
- ④フォントとテキストの可読性(テキストのサイズ・フォント・色が読みやすいか。)
- ⑤画像の使用(使用されている画像はメッセージを強化しているか。)
- ⑥呼びかけと行動の促進(見た人に何らかの行動を促す明確な呼びかけがあるか。)

※その他、9月14日(木)のGAPで考えた、「人の行動を促すポスターの特徴」も参考にしましょう。

(9月14日(木)のワークシート②に自分でまとめているもの)

## GAP ワークシート

- ①「建設的な批判」について理解しよう
- ②KJ 法でコメントを分析して文章にまとめよう

### 1 本時の目標

- (1)「建設的な批判」について理解し、他の生徒が作ったポスターにコメントをする。
- (2)自分のポスターへのコメントを KJ 法で分析し、情報を整理して文章にまとめる。

### 2 「建設的な批判」

- (1)「褒めるだけ」から脱却しよう。(12月21日の相互コメントの傾向)

Jamboard で他クラスの作品 10 個にコメントを書きましたが、多くは「色が綺麗」「印象に残る」など、前向きなものでした。良いところを見つけて褒めるのは大切なことですが、今回の目的は「コメントを元により良い作品に改良すること」です。そのためには、「改善点を指摘する批判的なコメント」が不可欠です。

- (2)「批判」は「非難」と異なります。

「批判」という言葉は、日常生活において、ネガティブで攻撃的なニュアンスで使われることが多いかもしれません(「否定」・「非難」・「糾弾」に近いでしょうか)。しかし、「批判」とは必ずしも後ろ向きな行為ではありません。『新明解国語辞典 第八版』では、「批判」は次のように定義されています。

批判:物事のいい点については正当に評価・顕彰する一方、欠陥だと捉えられる面についても徹底的に指摘すること。

ここではあえて、前向きな意味合いを強調するために「建設的な批判」と言う言葉を使います。ポスターにコメントする目的は、「より良い作品を作るために改善点を指摘すること」です。遠慮せずに「建設的な批判」をしましょう。(ただし、作者が前向きな気持ちで改良に取り組めるよう、言葉遣いには配慮する必要があります。)

- (3)ポスターを見る視点を広げよう。

環境ポスターにコメントをする際には、次のような観点を参考にしましょう。

- ①色使い(色の選択がテーマに合っているか。)
- ②レイアウト(情報の配置が効果的か。視線の流れが自然か。)
- ③メッセージの明確さ(ポスターの主要メッセージが明確・簡潔に伝わるか。)
- ④フォントとテキストの可読性(テキストのサイズ・フォント・色が読みやすいか。)
- ⑤画像の使用(使用されている画像はメッセージを強化しているか。)
- ⑥呼びかけと行動の促進(見た人に何らかの行動を促す明確な呼びかけがあるか。)

※その他、9月14日(木)の GAP で考えた、「人の行動を促すポスターの特徴」も参考にしましょう。

(9月14日(木)のワークシート②に自分でまとめているもの)

### 3 コメントを KJ 法で分析して文章にまとめる。(7月6日ワークシートの再掲)

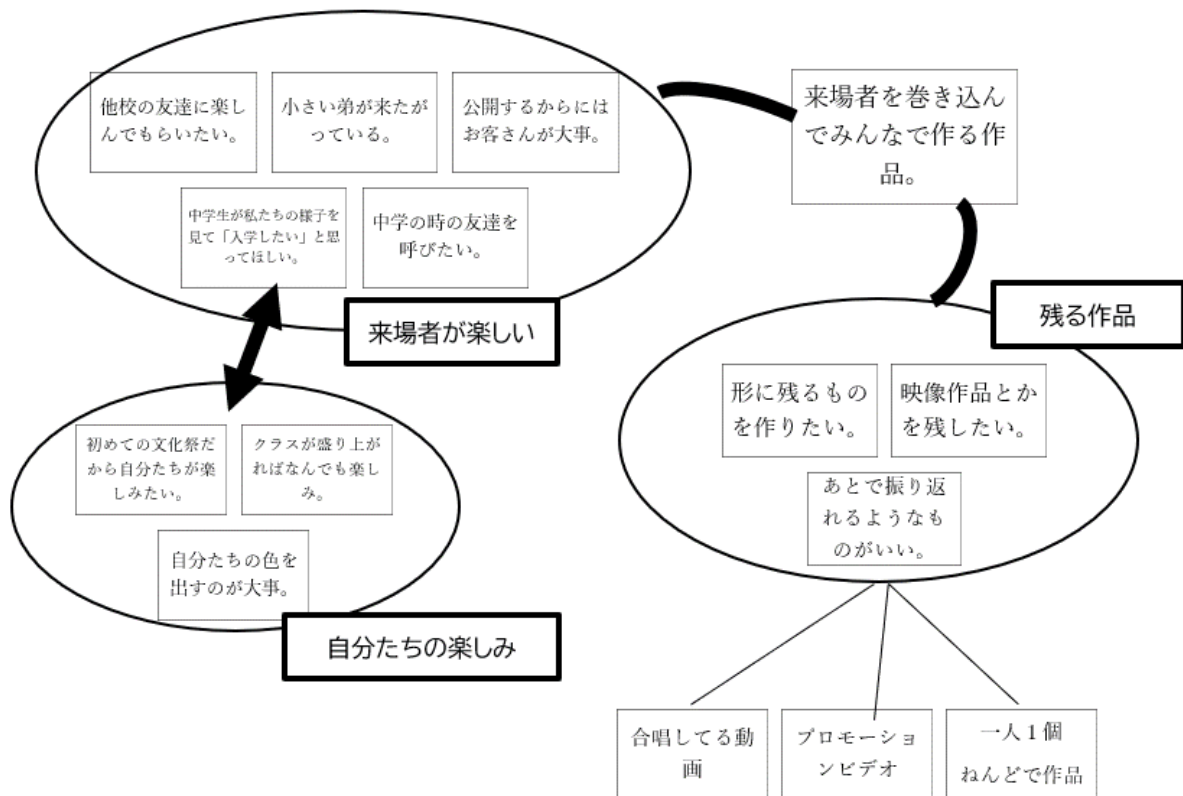
#### (1)KJ 法とは？

文化人類学者である川喜田 二郎(かわきた じろう)氏によって考案されたデータの分析方法。本人のイニシャルをとって、「KJ 法」と呼ばれている。データをカードに記述し、カードをグループごとにまとめて図解することで情報を整理する。

#### (2)KJ 法のやり方

- ①アンケート等で得た情報を、名刺サイズのカードに書く。
  - ・今回は、Jamboard ふせん機能を使います。
  - ・複数の視点が書かれたコメントは、ふせんを分けても構いません。
- ②カードを、似ている者同士のグループにまとめる。
- ③「②」でまとめたグループに、タイトル(ラベル)を付ける。
- ④グループ同士の関係を線や矢印でつないで図式化する。(描画機能を使用)
- ⑤図式化したものをもとに、まとめの文章を作る。

例) 7月に実施した「あなたは、学園祭でどのようなことをしたいですか?」というアンケートへの回答



Jamboard の自分の作品ページで、上記①～④の分析を行いましょう。④までできたら、裏面を使って分析結果を文章にまとめましょう(⑤)。





### インパクトがある

- 目を引くポスターだと思います
- インパクトがあると思います。
- 1度がデカすぎてなにかかいてあるの!?!と興味を引いた
- シンプルで分かりやすい

### レイアウトの短所

- 簡潔でいいね! 箇条書きがそろえられたらもっとスマートに見えると思う!
- 最も伝えたい所を別の色にしたらより良くなると思います
- 文字が大きすぎてわかりやすいです。文字が見切れているところは文字を小さくしたほうがいいと思います。
- 文字が余白ギリギリまで寄っているの、壁に貼った時窮屈な感じがする。余白を多くとるのはどうか。

### レイアウトの長所

- 文字の大きさやフォントを変えたり背景の色を無色にしてオレンジ色が際立っていて良いと思った
- 文字を強調しているためわかりやすい
- 伝えたいところを大きくしていいと思いました
- 重要なところが大きく簡潔に書いてあって見やすいです。
- シンプルで伝えたいところを大きくしていいと思います!
- 色合いがきれいで見やすいです。
- 文字の大小があって人目に付きやすく見やすいです
- 重要な部分が大きくて目に留まる書き方がいいと思いました
- 文字が大きくていい
- 重要な数字を大きくして伝えていたことがわかりやすく、いいと思います!

### エアコンわかりにくい



- エアコンの事だと最初はわかりませんでした。もう少しエアコンのイラストを下にずらすべき、あるいはより分かりやすいイラストにすべきでは
- エアコンの話であることに気づくのに時間がかかった。左上から右下にかけて情報が流れるように、エアコンの絵を左上にしたらどうか。
- 文字が大きすぎていいと思ったけど、エアコンについてだということは少しわかりにくかった

GAP ポスターフィードバック分析と改良のレポート

1 ポスターへのフィードバック分析

私はエアコンを使用するすべての人にエアコンの温度調節を促すためのポスターを作成した。コメントには「重要箇所の文字が大きくて見やすい、わかりやすい」「シンプルだがインパクトがあるといった」等といったレイアウトについてのコメントが多かった（計10件）。その一方で、「エアコンのことについて話していると気づくのに時間がかかった」「エアコンの絵が位置的にわかりづらかった」等といったエアコンのインパクトのなさについてのコメントが響いた（計3件）。これらのコメントを踏まえて、ポスターの色使いや文字の大きさはそのまま活かしつつ、英語の文を小さくして全文が読めるようにし、もっとインパクトのあるわかりやすいエアコンのイラストを貼り付けようと思った。具体的には、まずエアコンのイラストの主張を強めるためによりわかりやすいイラストを黒で貼った。さらに温度調節が大切ということを伝えたいため「温度調節」の文字をオレンジ色（別の色）に変更した。また、文の部分は箇条書きという点は変わらないが、文頭を揃えレイアウトのバランスをより良いものにした。更に窮屈にならないように文は基本中央に集めた。

2 ポスターの改良

改良前の作品	改良後の作品
 <p>The original poster features a large '1°C' at the top, followed by 'の温度調節を' in black. Below this, two bullet points list '1年間900円の節約' and '約12.5kgのCO2排出量の削減'. At the bottom, 'FOR EARTH' is written in large, light orange letters, and a dark orange circle contains '10% 節電'.</p>	 <p>The revised poster features a black line-art illustration of an air conditioner at the top. Below it is a large '1°C' and 'の温度調節を' where '温度調節' is in orange. Two bullet points list '約900円の節約' and '約12,5kgのCO2排出量の削減'. A lightning bolt icon is next to '1年間で'. At the bottom, 'ACTION ACTION' is written in light grey, and a dark orange circle contains '10% 節電'.</p>